

来週の「売り物」記事はこれ



2013年10月25日号 毎日新聞東京本社 編集局・販促宣伝部

目指すは「明日のスティーブ・ジョブズ」！

シリコンバレーの日本人

朝刊 27日（日）



米国カリフォルニア州北部のシリコンバレー。この地からインテル、Google、Facebook、ヤフーなど、世界的なIT企業が誕生しました。なかでもアップル社の成功は、数十年前の話だというのに早くも「伝説」と化しています。創業者で2年前に急逝したスティーブ・ジョブズ=写真=は、カリスマ的な経営者として、起業を志す世界中の人たちに強い影響力を発揮しています。ジョブズの主張はただひと言、「ハングリーであれ！」——。その生き方にひかれるように、明日のジョブズを目指す若者たちがシリコンバレーにやってきます。もちろん、日本からもです。やってくる若者はさまざまな事情を抱えています。「日本では自分が生かせない」という強烈な自負心を抱えた者がいるかと思えば、一度は失敗し再起を目指す者もいます。若き起業家の群像を描きます。



日曜朝は『S』で始まる——。ストーリーにご期待ください。

さよなら 天野祐吉さん

夕刊 2面特集ワイド 28日（月）



広告の批評やテレビのコメンテーターとして活躍したコラムニストの天野祐吉さん=写真=が20日亡くなりました。80歳だった。天野さんは広告を文化現象として捉え、CMを中心に広告表現から時代を読み解く手法を確立したことが広く評価されています。その一方で、反戦・平和を一貫して強く訴え続け、東日本大震災後は原発の危険性について警鐘を鳴らしてきました。そのような天野さんの思いや知られざる天野さんの素顔を関係者の話でつづります。

みんなの富士山撮影

くらしナビ面 28日（月）

冬に向かって空気が澄み、富士山の雄姿がより鮮やかに見える日が増えてきました。富士山写真の第一人者で、40年近く富士山を撮り続けている写真家の大山行男さん(61)=写真=に富士山撮影の「いろは」を教してもらいました。また、撮った写真はウェブサイトの写真投稿コーナーに出したり、年賀状やカレンダーに使ったり、インターネットで注文すれば写真集を作ることができるなど楽しみが広がります。撮った写真の活用術を含めて、3回にわたって連載します。



断酒治療 新薬で苦痛軽減

くらしナビ面 29 日 (火)



アルコール依存症の人たちへの対策をめぐり、今年になって新たな動きが出てきました。5月には「飲みたい」という脳の働きを抑える断酒補助薬が登場。今国会には議員立法で「アルコール健康障害対策基本法案」が提案される見通しです。断酒治療の最新事情を紹介します。

清潔入れ歯で生活の質向上

くらしナビ面 30 日 (水)

高齢化社会の到来で、入れ歯（義歯）を使う日本人が増え続けています。製薬会社の推計では、入れ歯を使う人は 2011 年に 3000 万人近くに達したとされます。入れ歯といえども、自分の歯。入れ歯の不具合や不適正な手入れは、病気の原因になったり、生活の質を下げるといった研究報告もあります。清潔な入れ歯で、健康な体と生活を保ちましょう。



インサイド「ソチ五輪への道のり第2部 日本の英知」

29 日 (火) から 5 回



ソチ冬季五輪開幕まであと 100 日あまり。メダルを目指して日々の鍛錬を重ねる選手を「日本の技術」が陰で支えています。スケートのブレード（刃）を研磨する国内では数少ない研ぎ師、海外の大手メーカーと競ってボブスレーのソリを製造する町工場……。選手と一体となって五輪に突き進む技術大国・日本の「英知」を紹介します。